

会 議 議 事 録

1 会議名	令和4年度 第2回社会教育委員会、公民館運営審議会
2 開催日時	令和4年11月25日（金）午後3時30分～午後5時00分
3 開催場所	さいわいプラザ4階 大ホール
4 出席者名	<p>【社会教育委員兼公民館運営審議会委員】</p> <p>大竹委員、前田委員、小方委員、松井委員、山田委員、藤田委員、西片委員、八子委員、富永委員、平野委員、佐藤委員、大森委員、小川委員、青柳（良）委員、大淵委員、青柳（与）委員</p> <p><中央公民館職員></p> <p>古田島中央公民館長、今井中央公民館長補佐、長瀬係長、池澤主査</p>
5 欠席者	後藤委員、野田委員、山崎委員、中野委員
6 内容	<p>1 あいさつ</p> <p>2 議題</p> <p>『地域資源を活用した「人づくり・つながりづくり・地域づくり」の在り方』における視察訪問結果の報告について</p> <p>3 その他</p> <p>関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会について（報告者：青柳委員長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主題「新たな生活環境の中での社会教育のあり方を考える ～社会的包摂に向けた社会教育の果たす役割～」 → 誰一人取り残さない社会教育 ・ 甲州市社会教育委員会の取り組み紹介。高校生と社会教育委員が話し合う場を設定している。テーマは「魅力的なまちづくり」等。
7 議題の審議結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月28日（水）に視察訪問した和島地域・三島地域について、3班に分かれてグループワークを行い、意見交換を行った。
8 議題の審議内容	
委員	<p>【和島地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 誰もが知っている「良寛さん」の良さを再認識する場を、様々な形（人・もの・こと）で設けていることがすばらしい。今後は、様々な大人が関わっていき、次世代に繋げていくことが大切なのだと思います。 ○ 指導者の減少・高齢化、モチベーションや資金の継続が課題。地域全体で取り組むことが後継者の育成やモチベーションの継続に寄与している。 ○ 小中学生などの若い世代に対して、学びの提供だけでなく「こどもガイド」などの実践を伴う後継者育成も有効的だと思う。地域愛を育んでいくことも重要。他地域との横の連携も大切にしていきたい。

委員	<p>【三島地域】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動の継続のためには強いリーダーシップを持つ方が必要。地域資源や活動自体の価値を周囲に再認識させてくれるような方、活力を生み出していけるようなリーダー性のある方が大切。 ○ イベントそのものの魅力が素晴らしい。学生も主体的に参加している。課題は指導者。一部の人だけが取り組んでいる。指導者も楽しめるような意識、体制作りが重要。 ○ 自然をうまく活用していた。先を見据えた取り組みを、行政と一緒に考えていきたい。
9 会議資料	別添のとおり